議事録（要旨）

(1) 会議の名称	令和８年度　第２回越前市総合教育会議
(2) 開催日時	令和８年１１月６日（金曜日）午前９時～９時５５分
(3) 開催場所	越前市役所３階　大会議室
(4) 出席者氏名	市長　　平林透 教育委員会　　教育長　澤崎秀之、岡川聖代教育長職務代理者、 伊東知之委員、坂多佳子委員、坂川雅宣委員
(5) 欠席者氏名	なし
(6) 出席所管課職員職氏名	総合政策部長　橋本尚子、総合政策部理事　白崎園子、経営戦略室長　見延直子、経営戦略室課長　橋本康央、総合政策部政策推進幹　橋本健史、経営戦略室副課長　川本和加子、経営戦略室主幹　向當裕昌、教育委員会事務局長　黒田千華、学校教育課長　伊藤文彦、スポーツ交流課課長　北岡良夫、文化県都推進課課長　奥谷博之、学校教育課副課長　牧田聡　教育委員会政策推進幹　間所千亜喜
(7) 会議議題	協議事項 　地域クラブ活動(地域展開)について 報告事項 　令和6年度児童生徒の問題行動・不登校生徒指導上の諸課題に関する調査結果について
(8) 傍聴者の数	１名
(9) 会議資料の名称	資料１　地域クラブ活動(地域展開)について 資料２　令和6年度児童生徒の問題行動・不登校生徒指導上の諸課題に関する調査結果について
(10) 会議の内容の要旨	１ 開会 ２ 市長あいさつ ３ 協議事項 　地域クラブ活動(地域展開)について 　・事務局から説明 　・意見交換(主な内容) 　　休日部活動の地域移行を全種目で実現したことは高く評価できる。今後は保護者負担や送迎の課題に配慮しながら、子どもたちが希望する活動に参加できる環境整備を進めてほしい。 　　専門的な指導を受けられることや学校にない種目へ参加できることは

	大きな利点である。一方で、経済的理由により活動を断念する子どもが生じないよう支援が必要である。 　地域移行の取組は大きな成果であり評価できる。今後は指導者に対する安全管理やハラスメント防止などを含めた研修体制の充実も重要である。 　地域展開の必要性と成果は評価するが、保護者や子どもたちには将来の活動形態や大会の在り方が見えにくい面がある。今後の方向性について丁寧な情報発信が必要である。 4　報告事項 　令和6年度児童生徒の問題行動・不登校生徒指導上の諸課題に関する調査結果について ・事務局から報告 ・意見交換（主な内容） 　SNS を介したいじめへの対応が重要であり、子どもたちが相談しやすい環境づくりを進めるべきである。また、不登校児童生徒の状況に応じたきめ細かな支援の継続が必要である。 　校内サポートルームなど多様な居場所づくりは評価できる。学校に通うことが難しい児童生徒の学びを保障するため、オンライン授業の活用についても研究を進めるべきである。 5　閉会